

2018年12月

## 【新刊発売のご案内】

## 『会社を使い倒せ！』

著：小野直紀

ぬいぐるみをおしゃべりにするボタン型スピーカー「Pechat」（ペチャット）などを開発・販売する博報堂のプロダクト・イノベーション・チーム「monom」（モノム）の代表である小野直紀が『会社を使い倒せ！』を出版いたしましたので、お知らせいたします。

本書では、「広告会社でモノづくりをする」というプロジェクトを実現し、成功に導いた経験を元に、会社を辞めて転職するのではなく、起業するでもない、「会社を使い倒す」という第3の選択肢、その攻める働き方を実践的なエピソードと共に紹介しています。

- ・「会社でやりたいことができない」と悩んでいる人
- ・起業、または転職をしようか迷っている人
- ・会社で何か新しいことをやりたいが、具体的にどうしたらいいかわからないという人

そんな悩める方々に役立つヒントが詰まった一冊です。



## 『会社を使い倒せ！』

著：小野直紀

仕様：四六判・並製・218 ページ

定価： 本体 1,400 円 + 税

発行：小学館集英社プロダクション

書店発売日：2018年12月20日（木）頃

## 目次 (抜粋)

- S T A G E 1 本気でやりたいことを見つける。
  - この道じゃない、と思ったら逃げる。
  - 非常識を恐れない。
  - 会社の外で自分を試す。
  - 3年で結果を出す。
  - お金をかけると、覚悟が決まる。
  
- S T A G E 2 会社を使って、やりたいことを実現する。
  - 決定権のある人を味方につける。
  - 全員兼務というチームをつくる。
  - 「自分ごと化」できる体制をつくる。
  - 失敗したときのことを綿密に考える。
  - 会社でやれば、チャレンジし続けられる。

### ○著者プロフィール

小野直紀(おの・なおき)

1981年生まれ。2008年博報堂入社。広告、空間、インタラクティブと幅広いクリエイティブ領域を経験し、2015年に博報堂社内でプロダクト・イノベーション・チーム「monom(モノム)」を設立。設立から1年でスマホ連動のボタン型スピーカー「Pechat(ペチャット)」を開発し、博報堂初のデジタルデバイス販売事業を立ち上げ話題に。また、手がけたプロダクトが3年連続でグッドデザイン・ベスト100を受賞した。社外ではデザインスタジオ「YOY(ヨイ)」を主宰。その作品はMoMAをはじめ世界中で販売され、国際的なアワードを多数受賞している。2015年より武蔵野美術大学非常勤講師、2018年にはカンヌライオンズのプロダクトデザイン部門審査員を務める。